

四国剣山 山行

山行日 : 2022年8月5日(金) ~ 2022年8月6日(土) 天気(曇り)

メンバー さくら班 5名 らいちょう班 1名

コース(行程)

5日 4:45 和歌山市駅集合 → 5:35 フェリー乗船 → 7:35 徳島港到着
10:15 見ノ越登山口 → 11:05 リフト西島駅 → 11:50 キレンゲシ
ョウマ群生地 → 14:10 一の森ヒュッテ 宿泊
6日 6:10 一の森ヒュッテ出発 → 7:20 剣山頂上 → 8:35 次郎笈 →
大劔神社 → 11:50 見ノ越登山口

剣山の山行計画をいただいたとき、四国の山が初めてなので「いいね～、四国剣、ん、次郎笈、熊野牛ならわかるが・・・」などと考えながら、テント泊もOKとの事で「参加!!!」することに。

6人の参加者の内、3名が小屋泊、3名がそれぞれテント泊となる。

当日、Kさんがフェリーの予約等をしていただいていた為スムーズに乗船出来感謝!!!

朝早くだったため横になり仮眠を取る方、楽しく登山談義する方、世間話に花を咲かす方、みんなそれぞれに2時間過ごし徳島港に到着、小松島方向から入山予定であったが、土、日を除き交通規制がかかっている事から高速道路経由で行く事とする。



途中からは1車線となり対向もままならい道を進み、11時くらいに立派な駐車場に到着する。登山準備をして西島駅を経由し、何度も来ていると言うOさんを先頭にキレンゲショウマ群生地へよく整備された登山道を進む。愛らしい黄色の花が満開までは行かないものの綺麗に咲いている。

群生地から少し行ったところの尾根で昼食タイム。Oさん、OGさんから差し入れをいただき、「ごちそうさま～」と言っている尻から雨!!!

慌てて雨具を着て、少し下がった所にたまたまあった小屋へ避難、天気アプリで見ると10分程度で雨雲が行き過ぎるとの事であったので小屋で雨上がりを待つ

ことにする。予報通り雨が止み一の森ヒュッテに14:00頃到着、フュッテは天気が悪くなるとの事でキャンセルがあり3名の貸し切りとなるとの事でKさんは個室となった様であった。

テント場には先着者が1張あり、残りの箇所に3張のテントを設置、Kさんの個室と同じ???, までは行かなくても、まあ、個室を確保。

ややこしい天気の中、先にご飯を食べようとの事になりフュッテの前のベンチを確保して、用意して来た食材で夕食??

ん、いや、6人で宴会の始まり～、

やきとり、大きなフライパンでスタミナ焼き、またまた、0さん



さんからミカンやらビールの差し入れや、ほかの参加者からもビール、酒の肴の差し入れをいただき、ここには書けない位のビールを飲み干し解散、小屋組はこの後夕食を食べたとの事。スタミナ焼きより旨かったのかな?



翌朝、出発を早め6時過ぎから剣山山頂を目指す。この日は快晴で、剣山を目指す途中からでも次郎笈が良く見えてくる様になる。



0さん曰く「次郎笈は見るのが良い山である。」



剣山に続く登山道周辺の樹木の皮が鹿に食い荒らされ枯れているものもある。途中で鹿に出会うも逃げようもしない。剣山に限った事ではないが、鹿の食害が限度を超えている様に思われる。

剣山頂上で0さんが誰かと話しをしているようなので聞いてみると紀峰の大先輩とのことで、偶然の出会いとの事であった。

剣山山頂を經由して次郎笈へ、見る山であると言われても一応頂上を目指すことにする。



次郎笈へ続く縦走を、わいわいがや
がや言いながら頂上へ 8:35 分着

この後、トラバース道を大劔神社方
向へ行き遊歩道を使って無事下山、

帰りは小松島方向へ、ナビを信じて
悪路を徳島へ、予定のフェリーに無
事乗船して和歌山に帰着

次は次郎笈からの縦走もいいか
も!!!